



# 白 (はくあ) 亜

令和7年度学校だより  
令和7年9月1日(月)  
第5号  
羽村市立羽村第三中学校

## 言葉の力を育むために

校長 木田 兼治

今年の夏は、日本各地で最高気温の記録が更新されました。まだまだ暑い日が続きますので、引き続き熱中症には十分注意していきましょう。

羽村市教育委員会は、すべての生徒の可能性を最大限に引き出すため、「はむらの学校教育」という構想を掲げています。その中でも特に重要視しているのが『言葉の力』です。本校もこの構想に基づき、日々の教育活動を通じて、生徒たちと共に言葉の力をどう育てていくかを模索し、実践しています。

私たちは、互いの意思疎通の最も身近な手段として「会話」をします。これは他に決して代わることができない、人間ならではの行為です。では、この「会話」を上手に行い、お互いの意思を正しく伝えあえるようにするには、どのような力が必要でしょうか。相手の話を『聴く』力、その内容を深く『理解する』力、そして、多くの言葉の中から最も適切な表現を選び、自分の意図を『伝える』力です。これらの力は、自らが努力してこそ身に付くものです。国語の授業はもちろんのこと、日頃から人の話をよく聴き、その内容を深く考え、処理する訓練が欠かせません。さらに、豊かな語彙力や表現力を養うためには、たくさんの書物に触れることも大切です。

音楽の世界では、録音・再生機器の発達によって、演奏場面の違いはあるものの1970年代頃より顕著に音楽家による演奏の場が減りました。この『白亜』でも度々生成AIについて触れていますが、最近では映像の背景音楽(BGM)などは生成AIによって制作され始めています。しかし作曲家、演奏家などの音楽家の仕事は全く消えることはないと思います。そこには人と人との感情のやり取りがあるからです。『会話』こそ、その最たるものです。

羽村第三中学校の生徒は、皆落ち着いていて、話をよく聞いてくれます。「はむらの教育」が目指す子供像「主体的に学ぶ子供」「励まし合い、支え合い、高め合う子供」「自己実現に努める子供」の実現のため、生徒、教師がともに努力して、今後も、「言葉の力」を育む教育に力を入れて参ります。



## 部活動等での活躍

部活動では、この夏休み期間中に生徒の活躍がありましたので紹介します。

### 「吹奏楽部 都吹奏楽コンクール出場」

吹奏楽部は、8月9日（土）に府中の森芸術劇場で行われた、東京都中学生吹奏楽コンクールに出場しました。結果はB組金賞でした。



また、その他の部活動や補習教室も夏の暑い中、熱中症対策を行いながら、汗を流して一生懸命に取り組んでいました。



## スクールカウンセラー

9月から、スクールカウンセラーが変わり、着任されました。1階の相談室で生徒・保護者が学校生活等の相談ができます。利用の場合は予約が必要になります。電話にてお問合せください。

### 今後の予定

※スクールカウンセラーの出勤日：9/5、12、19、26

#### 【9月】

- 1日（月）始業式
- 2日（火）給食始め
- 3日（水）職員会議
- 5日（金）小中引き渡し訓練
- 8日（月）中央委員会
- 12日（金）生徒会役員選挙
- 13日（土）学校公開、食育、弁当持ち
- 16日（火）振替休業日
- 17日（水）専門委員会・開校記念日
- 19日（金）上級学校訪問（E）
- 22日（月）生徒朝礼、小中合同会議
- 26日（金）校外学習（1）
- 29日（月）職場体験（2）

（～10月3日）

#### 【10月】

- 6日（月）朝礼
- 8日（水）市教研
- 15日（水）専門委員会
- 16日（木）中央委員会
- 20日（月）生徒朝礼（認証式）
- 22日（水）合唱コンクール
- 24日（金）進路説明会、漢検
- 30日（木）復習確認テスト（2,3）
- 31日（金）進路面談（3）

（～11/7）

- 職業調べ発表会（1）
- 校外学習（EF）

